

公益社団法人 日本発達障害連盟主催  
オンラインセミナーのご案内

自閉症セミナー 2021年度

～共生社会に向けての最近の取組み～

ライフステージで様々な支援が構築されている近年、新しい取組みをされている支援者にとっては明日から支援につながる取組みの発表と解説付きで配信します！

**オンデマンド配信期間** 2021年11月15日(月)～12月14日(火)  
※オンデマンド配信は期間中何度でもご視聴いただけます

**受講料** 個人 15,000円(賛助会員 13,500円)  
法人 30,000円(賛助会員 27,000円)

**お申し込み期限** 配信開始の8日前10:00までにお申し込み及びご入金完了をお願い致します。  
配信7日前に資料集(ダウンロード形式)と本番環境メールをお送り致します。

【講演内容】 全7コマ(1コマ45分講演+解説5分)

⑦ 家族の話

【発表者】  
(社) 全国手をつなぐ育成会連合会 副会長  
(社) 栃木県手をつなぐ育成会 会長  
小島 幸子氏

⑤ 医療機関の実践紹介

【発表者】  
昭和大学付属病院

⑥ 高齢期の研究/実践紹介

【発表者】  
(独) 国立重度知的障害者総合施設 のぞみの園 研究部 岡田 裕樹氏  
【解説者】  
(独) 国立重度知的障害者総合施設 のぞみの園 総務企画局 研究部部長  
日本発達障害連盟 理事 日詰 正文氏



成人期

③ 就労継続支援B型の実践紹介

【発表者】  
(特非) カラフル・コネクターズ  
代表 ボーン クロイド リロイ氏

④ 多機能型事業所の実践紹介

【発表者】  
(福) めひの野園  
多機能型事業所  
ウオーム・ワークやぶなみ 高緑 千苗氏

【解説者】  
(福) 横浜やまびこの里  
知的障害・発達障害相談支援部門 部長  
日本発達障害連盟 理事 志賀 利一氏

学齢期

② 特別支援学校の実践紹介

【発表者】  
東京都立久我山青光学園  
校長 丹野 哲也氏  
【解説者】  
東京学芸大学 教授  
日本発達障害連盟 理事 橋本 創一氏

未就学期

① 児童発達支援の実践紹介

【発表者】  
国立障害者リハビリテーションセンター  
学院 児童指導員科 関 剛規氏  
【解説者】  
大正大学 教授 内山 登紀夫氏



【連盟セミナーサイト】



【セミナー申込サイト】

【お問合せ】

公益社団法人 日本発達障害連盟 セミナー担当  
電話：03-5814-0391 FAX：03-5814-0393  
E-mail seminar@jlidd.jp HP：http://www.jlidd.jp/



支援者を伸ばす

# オンライン実践セミナー

初級コース / 中上級コース

【配信期間】1回目 2021年11月2日(火)～15日(月)  
2回目 2022年2月1日(火)～14日(月)

【受講料】個人 10,000円(賛助会員 9,000円)  
事業所(施設) 25,000円(賛助会員 22,500円)

## 初級コース (150分×2講義)

大正大学 心理社会学部 臨床心理学科教授 玉井 邦夫氏  
公益財団法人 日本ダウン症協会 代表理事

## 中上級コース (150分×2講義)

### 子どもたちへの支援、家族への支援

初級コースでは、まず、どうして家族支援という考え方が子どもの療育現場で重視されるべきなのかという根本的な問題についての理解を深めます。その上で、子どもの発達支援と家族支援がどのような関連性をもっているのかについて、家族システムという考え方に基づいて検討していきます。

株式会社 グッジョブ 成人支援、乳幼児・学齢支援  
宮城教育大学附属学校 専門職講師  
作業療法士、発達支援コーチ、介護支援専門員 佐々木 寛子氏

初級コースでは、前半で、発達障害の子の特徴を脳の機能で捉え、じっとしてられない、言葉が上手に話せない、いくら言っても言うことを聞かない、パニックが起きる、姿勢が悪い、手先が不器用と表面に出ている部分の原因を説明しながら、実際に身体の動きを体験しましょう。子供たちの理解者が増え、日々の実践に生かしてもらえたらと思います。

### さまざまな視点から支援を考える

中上級コースでは、単に家族支援の背景となる家族システムの理解に留まらず、保護者自身の生育歴や子どもの障害受容のあり方など、複雑に絡み合う背景要因をどのように見立てていくかについて説明していきます。

うめだあけほの学園 副園長  
作業療法士、感覚統合療  
日本感覚統合学会インストラクター 酒井 康年氏

今回は、まず、保護者との連携を施設として行う時に配慮していることをお話しします。一職員として保護者に対応するだけでなく、施設として対応する時に配慮していることです。また、後半では地域連携も話題として取り上げます。大事大事と言われる地域連携ですが、なぜ大事なのか、どんなことに配慮すれば良いのか、どんなことができるのか、具体的にお話をしていきたいと思ひます。

# 発達障害医学オンラインセミナー

「発達障害者にみられる内科的な併存症の理解と対応について」

【配信期間】2回目 2022年1月12日(水)～25日(火)

【受講料】個人 15,000円(賛助会員 13,500円)  
事業所(施設) 30,000円(賛助会員 27,000円)

## 【講演内容】(45分×8講義)

- 1、「内科一般併存症」  
舘野昭彦(スマイルクリニック西大島)
- 2、「小児神経疾患児の呼吸循環管理の基礎」  
土井庄三郎(国立病院機構災害医療センター)
- 3、「発達障害と遺伝の考え方」  
高野貴子(東京家政大学)
- 4、「放射線診断」検査でわかること・わからないこと  
古川理恵子(自治医科大学)
- 5、「発達障害に合併しやすいアレルギー疾患」  
大矢幸弘(成育医療センター)
- 6、「発達障害の薬物治療」  
宮島祐(東京家政大学)
- 7、「嚥下」  
弘中祥司(昭和大学)
- 8、「発達障害とトラウマ」  
古荘純一(青山学院大学)

※上記実践セミナー、発達障害医学オンラインセミナーは昨年度配信した講義の再配信になります。

## お申込みについて

申込サイト又は右記申込書に必要な事項を記入の上、FAXまたは郵送(連盟事務局宛)にてお送りください。(FAX:03-5814-0393)

## (セミナー詳細掲載 URL)

<http://www.jlidd.jp/seminar/>

## お申込み期限について

配信開始の8日前10:00までにお申込み及びご入金完了をお願い致します。

## お申込み後の流れ

申込サイトからお申込みいただきますと申込受付メールが配信されます。FAX、郵送でお申込みいただきますと事務局よりご連絡をさせていただきます。ご入金確認後、領収書発行などのご希望の方には領収書の発行させていただきます。配信7日前に資料集(ダウンロード形式)と本番環境メールをお送り致します。

## 【オンラインセミナー申込書】

※申込セミナーを○で囲ってください。

(自閉症 / 実践初級 / 実践中上級 / 発達障害医学)

参加者名(法人でのお申込みの場合は法人名)

E-mail

ご住所(請求書郵送先)

〒

お電話番号 法人申込の場合ご担当者様名( )

請求書・領収書発行の有無(原本が必要・PDFデータ可)  
請求書 / 領収書 / 請求書・領収書共

※必要なものを○で囲ってください。

宛名( )